

賢 哲 (かしこきひと)

カラー特集 ■ 南方仏教の仏・法・僧…………… 2

海外留学僧の派遣に渾身の力を…………… 黒田 大圓 18

海外留学僧を送るの辞…………… 佐藤 俊明 20

超宗派の海外留学僧派遣…………… 東 隆真 22

座談会 ■ タイの僧院での生活…………… 26

不動明王大祭…………… 52

善光寺海外留学僧派遣育英会基金勸募趣意書…………… 56

レポート ■ タイ留学僧からの現地報告…………… 58

タイ僧伽へ加入するまで…………… 田中 智誠

得度式を了えて…………… 梅田 尚平

説話 ■ まごころの通ずるすがた…………… 佐藤 俊明 70

論 文 ■ 第一期留学僧論文…………… 73

詩 ■ 観世音声を限りに…………… 遠藤 太禪

編集後記

● 表紙絵・題字・カット 伊藤喜二郎
● 写真 五十嵐千彦

海外留学僧の派遣に渾身の力を

山主 黒田 大圓

前号において善光寺海外留学僧派遣育英会の設立につきご報告申しあげましたが、昨秋、本山僧堂及び地方僧堂、それに、仏教ないし宗教に関する学部を有する二十有余の大学に募集要項を送りました。その結果、浄土宗と黄檗宗からそれぞれ一名、梅田君と田中君が第一回派遣留学僧に選ばれ、去る四月十八日、勇躍タイ国に向って出国、目下、ワット・パクナムにおいて修行中であります。国際青年年の今年、有為の人材を海外留学僧として派遣する第一歩を踏み出し得たことは、まことに意義深く、私が無上のよろこびとするところであります。来年はアメリカの禅センター（ロサンゼルス禅センター・ニューヨーク禅マウンテンセンター・ニューヨーク禅コミュニティ）にも留学僧を派遣する予定

であります。アメリカの禅センターの前角老師は、すでにロンドンに禅センターの支部を開設しておられますので、近い将来、その方面にも留学僧を派遣する道が開けてきており、まさに前途洋々たるものがあります。

海外に留学僧を派遣して人材の育成をはかり、もって仏法の興隆に寄与させていただく事こそ、私の報恩行であり、また悲願であります。

『正法眼蔵・弁道話』に「国家に真実の仏法弘通すれば、諸仏諸天ひまなく衛護するがゆえに、王化太平なり。聖化太平なれば、仏法そのちからをうるものなり」とありますように、仏法の興隆は即世界の平和であり、世界が真に平和であればそれが浄仏国土なのであります。浄仏国土の建設のため、私は粉骨碎身、海外留学僧の派遣に渾身の力を注ぐつもりであります。

何卒、善光寺外護の皆様方の、深甚なるご理解と、絶大なるご支援を、切に望んでやみません。